

## リーダーのコミュニケーション

若手職員とのコミュニケーションにおけるギャップの発生に悩む管理監督者層の職員が増えています。若手職員を戦力に変えていくには部下の能力を最大限に引き出し、成長を促すための適切なコミュニケーションが求められます。互いの価値観を認めつつ、組織をより良いものにしていくために必須なコミュニケーション等についてお話いただきます。

## 講師：竹内 義晴 氏



## -講師プロフィール-

特定非営利活動法人しごとのみらい理事長。

1971年生まれ。新潟県妙高市出身。

「ストレスをかけるマネジメント」により心が折れかかった経験から、「コミュニケーションの質と量」の重要性を痛感。自身の経験に基づいた組織づくりやコミュニケーションの企業研修・講演に従事している。

2017年よりサイボウズ株式会社にて複業開始。元は技術肌のプログラマー。ギスギスした人間関係の職場でストレスを抱え、心身共に疲弊。そのような中、管理職を任され「楽しく仕事ができるチームを創りたい！」と、コミュニケーション心理学やコーチングを学ぶ。ITと人の心理に詳しいという異色の経歴を持つ。著書に、『Z世代・さとり世代の上司になったら読む本 引っ張ってもついてこない時代の「個性」に寄り添うマネジメント（翔泳社）』などがある。

日時

令和6年 10月30日（水）

15:00～17:00

場所

特別区職員研修所 7階  
(千代田区九段北1-1-4)

対象

管理職及び係長級の職員。ただし、受講を希望する主任も可。

申込

各区・事務組合の研修担当まで。

～世代間ギャップ解決のための  
コミュニケーション術～